

(仮称) 学童保育クラブと放課後子ども教室の校内交流型モデル事業準備・展開支援業務委託
簡易公募型プロポーザルへの質問及び回答

No.	実施要領等 (頁、項目、該当文書等)	質問事項	回答
1	実施要領 5頁 4 事業者選定等に係るスケジュール (4) 提出書類及び提出方法 ⑤企画提案書の作成方法について イ	実施要領(4)⑤企画提案書の様式について「縦置き横書き」と指定されているが、プレゼン審査では別途資料(横置き横書き)を用意することになると考えている(縦置き横書きだとスクリーン投影をした際に見づらいため)。プレゼン資料は企画提案書とは別で資料を用意することになるが、その理解でよいか。	企画提案書の様式については、「縦置き横書き」だけでなく、「横置き横書き」も可とします。
2	仕様書 1頁 4. 業務内容 (1) 放課後のこどもの過ごし方の ニーズ及び課題調査 ①児童及びその保護者を対象とした アンケート結果の分析	仕様書(1)①市内全小学校・義務教育学校前期課程の児童及びその保護者向けアンケートの実施時期(分析ではなく、回答の回収時期のこと)、結果の形式(エクセルデータかまたは別のものか、など)及び結果を共有いただける時期を教えてください。	・市内全小学校・義務教育学校前期課程の児童及びその保護者向けアンケート(以下「アンケート」といいます。)の回答の回収時期は、6月中を想定しています。 ・アンケート結果の形式(ファイル形式)は、Excelデータを想定しています。 ・アンケート結果の共有時期は、7月下旬を想定しています。
3	仕様書 2頁 4. 業務内容 (2) モデル校開設・運営支援 ①モデル校(2校)選定支援	モデル校開設・運営支援の①モデル校(2校)選定支援があります。今回の事業を受託した団体が、モデル校での実際の運営をすることができる提案を出してもいいのでしょうか。本事業の受託団体が、実際の運営をすることができますでしょうか。	・今回の事業を受託した団体が、モデル校での実際の運営をすることができる提案を出すことは可能ですが、運営者は改めて選考となります。
4	仕様書 2頁 4. 業務内容 (2) モデル校開設・運営支援 ①モデル校(2校)選定支援 ア モデル校選定前のヒアリング、視察等実施後の分析結果	仕様書(2)①ア市内全小学校・義務教育学校前期課程への放課後の現場へのヒアリング、視察等の実施時期、結果の形式(項目ごとに整理されたエクセルデータか議事録かまたは別の形式か、など)及び結果を共有いただける時期を教えてください。	・市内全小学校・義務教育学校前期課程への放課後の現場へのヒアリング、視察等(以下「現場へのヒアリング、視察等」といいます。)の実施時期は、7月中を想定しています。 ・現場へのヒアリング、視察等の結果の形式について ア ファイル形式は、Excelデータを想定しています。 イ 内容の形式は、項目ごとに整理された一覧の予定です。 ・現場へのヒアリング、視察等の結果の共有時期は、7月末～8月上旬を想定しています。

5	仕様書 3頁 4. 業務内容 (3) 「小山モデル」のイメージ図の作成支援	仕様書(3) 小山モデルについて、現状イメージしているアウトプット(成果物)の要素やベンチマークしている自治体・取組みなど、何かあれば教えていただきたい。	・現状イメージしているアウトプット(成果物)の要素については、イメージ図を想定しています。イラストを中心としたもので、視覚的に「小山モデル」の構造を理解できるものを作成していただきたいです。 ・ベンチマークしている自治体・取組みはありませんが、練馬区、千代田区、千葉市及び志木市を視察し、参考にしています。 小山市の現状は、市内の小学校・義務教育学校前期課程25校のうち、学校内学童保育クラブがある学校が9校、放課後子ども教室が開設されている学校が5校となっています。これらの実施状況を考慮しながら、学校内学童保育クラブ及び放課後子ども教室の新規開設をすることも視野に入れて、モデル校の選定を行い、運営の仕方を模索していきます。
6	-	(1) 令和7年度秋に開設するモデル校2校における、各校の運営予算規模の想定は、年間どの程度で考えているのか。予算規模により活動頻度や活動内容などが変わってくると考えているため、現時点で決まることがあれば教えていただきたい。 (2) 令和7年度秋に開設するモデル校2校については、放課後児童クラブと放課後子ども教室の校内交流型を想定していると思うが、現時点で放課後子ども教室側の開設日数は週何日くらいを想定しているか。 *上記2点については、保護者や子どもへのニーズ調査の結果などにもよると思うが、提案書を作成にするにあたり、現時点で想定している予算感や開設日数等を一度把握・整理しておきたいと考えております。	(1)・(2) 令和7年度秋に開設するモデル校2校においては、今後各校で使用可能な施設等の詳細を協議していく予定であり、現時点で活動頻度や内容から予算規模を想定することは困難ですが、小山市の放課後子ども教室の開設校が5校であり、他の小学校は放課後子ども教室の立ち上げを行いながら事業化することを想定しています。現時点での開設日数は、平日の放課後は毎日进行を想定しており、土曜日・長期休業期間はニーズを踏まえて決定したいと考えます。
7	-	令和7年度秋に開校するモデル校2校の運営事業者選定については、プロポーザルを実施する予定であるか、あるいは既存の事業者が連続して実施する可能性が高いか。 プロポーザルの場合は、事業者の運営までの準備に相応の時間がかかると考えており、提案書の作成段階で考慮しておくべき点として、大まかなスケジュール感(公示、募集期間、選定、決定の時期等)で構わないので教えていただきたい。	・令和7年度秋に開設するモデル校2校の運営事業者選定については、指定管理者制度又は業務委託方式を考えており、今後選定方法を決定する予定です。 ・公示、募集期間、選定、決定の時期等については、選定方法が決定次第、速やかに公表します。
8	-	モデル校がいつごろから実際に運営していくのかの具体的なスケジュール等、想定されている予定がありましたら、ご教示いただければと思います。	モデル校の開設については、2学期の開設を目標に夏休み期間に必要な設備工事や運営者に具体的な準備を行っていただくことを想定しています。